新庁舎実施設計が完成！

▲北東から見た新庁舎完成予定図

▲南東から見た新庁舎完成予定図

新庁舎建設事業経過

(1)実施設計

新庁舎の基本設計については、平成20年10月号で概要をお知らせしたとおり、昨年9月上旬に完成しました。実施設計は、平成20年9月に着手し本年8月末に完成しました。

新庁舎は、鉄筋コンクリート5階建て、延床面積は付属棟を含めて6，409㎡となっており、現本庁舎の約5倍となっています。この延床面積は、現在分散している課等を統合し、必要面積を積算した計画面積となっています。

また、新庁舎には免震構造を採用し、柱は免震装置の上に乗った形状となります。本市の免震装置は、ゴムの積層型で、ゴムの変形で地震力を低減する方式を採用しています。

(2)入札結果

入札は、制限付一般競争入札という方法で、本体工事・電気工事・機械設備工事と3分割し、入札を行いました。本年、10月28日の入札の結果、本体工事は清水建設・大旺新洋特定建設工事共同企業体（以下、企業体と略す）、電気工事は東光電気工事・黒潮電気企業体、機械設備工事はテクノ菱和・日本化工企業体が落札しました。

共同企業体…建設業者が単独で受注および施工を行う通常の場合とは異なり、複数の建設業者が、一つの建設工事を受注・施工することを目的として形成する事業組織体のことを言います。

(3)間伐材の利用

新庁舎の内装には、市民の財産である市有林の木材（間伐材）を使います。冬の新月期（下弦の月から新月まで）に伐採された材は、反りや害虫に強く丈夫であると言われており、今年1月と2月の新月期に伐採をしました。特に、杉は山で3カ月以上葉枯らし乾燥をした後に搬出し、製材を行いました。現在は、天然乾燥を行っています。（写真②）

◀写真①新庁舎建設予定地

新庁舎は、現庁舎南側・西側駐車場・中央公民館駐車場に建設予定。ボーリング調査の結果、礫質土であり、建設地に適していることが確認されています。

南別館・西別館が取り壊され、12月から本格的に工事が始まります。

◀写真②搬出直後の間伐材

◀写真③日曜市南来客用駐車場

今後の予定

(1)建設予定

新庁舎建設工事は、今後、周辺住民に対する説明会を行った後に、12月から着工する予定です。平成23年3月末には、エントランス部分を除き建物ができ上がります。

同年5月に新庁舎に移転し、新庁舎で業務を行いながら既存の庁舎の取壊工事や駐車場整備工事等を行います。すべての工事が完成するのは、平成23年10月末の予定です。新庁舎の完成後の正面玄関は北側ですが、旧庁舎取壊工事・来客者用駐車場整備工事期間中は南側のサブエントランスを利用いただきます。

(2)工事期間中のご案内

工事期間中の来客者用駐車場は、本庁舎前9台と庁舎南の日曜市広場南側駐車場36台（写真③）の2ヶ所となります。

また、夜間の受付は、正面玄関に専用のインターフォンを設けて応対させていただきます。祝祭日の受付業務は、これまでと変わりありません。

工事中は、周辺住民の方々やお客様に、大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

【問い合わせ先】
財政課☎53－3113

建設予定

時期	内容
平成２１年　12月	着工
平成２３年　３月	新庁舎本体部分完成（エントランス部分を除く）
平成２３年　５月	新庁舎へ事務所移転（５月上旬から新庁舎で業務を行います）
平成２３年　10月	新庁舎完成